

第2回 柿渋・カキタンニン研究会 講演会

「柿渋の未来を拓く」

生産と利用の拡大への歩み

日時:平成27年**10月27日**(火) 13:15~17:00

会場:精華町交流ホール 住所 精華町大字南稻八妻北尻 70 番地

主催 柿渋・カキタンニン研究会 (精華町役場 2 階)

後援 精華町

電話 0774-95-1910

最寄り駅 JR 祝園駅 近鉄新祝園駅

テーマ・講師:

1. 柿の甘渋と新品種の育成

京都大学大学院農学研究科付属農場教授 北島 宣

2. 原料柿の大量生産目指した養液栽培技術の応用

京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授 寺林 敏

3. 南山城における柿渋づくりの歴史をたずねて

府立丹後郷土資料館 資料課長 横出洋二

4. 柿渋の魅力と将来性

鹿児島大学名誉教授 松尾友明

司会:京都府立大学大学院生命環境科学研究科 助教 武田征士

定員:85名 先着順

参加費:無料

お問合せ 柿渋・カキタンニン研究会 (090-7480-6638 井原)

お申込み

1. 柿渋・カキタンニン研究会ホームページから

<http://kakishibu.tannin.info/> (メニュー:講演会などのお申し込み)

2. Eメール kaki@tannin.info

3. Fax 0774(73)0673 (薬膳レストランあわさい)

※「10月27日講演会申し込み」と題し、お名前・電話・所属・職業・Eメールをご記載ください

